

奨学金制度の見直しの考えは

大学生まで拡大する



織田昭雄議員

質問：…奨学金制度を見直してはどうか。

町長：…提起された問題

題はエアポケットに入っていた問題で富士見町は他市町村や全国的に見ても、遅れている事が解った。進学で町外に出た若者に奨学金を出して富士見に戻り、仕事に就いたらインセンティブとして、返済を軽減することを決心している。早ければ、来年度からでも実施します。

質問：…他町村と比べて、どうとらえるか。

町長：…周りの市町村は大学を出るまで奨学金を出しているのに私どもが気付いていなかった。人口対策も含め、実力のある子どもでお金が多くて困っている家庭には奨学金を出してやり富士見に帰って来てもらうという人口対策と、貧困対策に分けて活用したい。前向きに考えて実行していきます。

教育長：…全ての子どもに学びの保障をということが県の教育振興計画

の重点に掲げている。町長とよく相談しながら進める。

■通学路の危険箇所は

質問：…通学路の危険で長年の懸案場所は。

教育長：…6力所あり、富士見区諏訪神社の横、富士見駅前の「水月」前交差点、大平区の歩道設置、新田原の県道の歩道、JR信濃境駅下原の県道、富士精機から鹿の沢の歩道で、ほとんどが県道関係。今回の通学路視察には諏訪建設事務所から2人みえたので要望した。

質問：…富士見小の送迎駐車場として、少し下の工場空き地を借りてはどうか。

教育長：…毎朝立つコ―ディネーターから、危険な状態の報告を受けている。学校でもあの歩道は危険を感じている。送迎に関しては、保護者に参観日や懇談会で再三お願いしているが、学校やPTAとも相談してどのように対応するのが良いかの検討を早急に行う。

【その他の質問】

○空き家調査の結果は

公団上の道路「赤線」の管理体制は

利害関係者の同意の上で利用してほしい



名取久仁春議員

質問：…今年から主要

道路の改修や新規計画に、非常に力を入れて

いる点には感謝している。特に庁舎前の県道の拡幅はもちろんだが、北通り先線の延長には期待している一方で公団上の赤線の管理体制はどうなっているのか。

町長：…元々国有地であり、その後町が申請し、取得しているが、管理は地域におまかせしている状況で、地域で解決できない問題が起きた時は役場が相談に乗っているのが現状。

質問：…私有地として、利用するためにはどんな手段があるか。

町長：…その土地を利用したい方が、公有財産取得検討委員会に提案してもらえば、委員会にて検討の上、払い下げとなる。

質問：…その場合の制約条件は。

建設課長：…検討委員会にかける前段で、払い下げを要望される方は、提出書類の一つとして、利害関係者の同意書をしっかりと整理して提出

していただく必要がある。

質問：…周辺住民の同意が必要という点が非常に難しいと思うがこの赤線の無断使用が発覚した場合、町としてどのような行動を取られるのか。

建設課長：…年に数件相談が寄せられるが、まず地域や集落の確認を取った上で、本人に注意喚起し、場合によっては撤去をお願いする場合もある。

質問：…難しい問題ではあるが、元々公団上道路である以上、公共の土地であり、一部の人だけが利益を得ることがないよう心掛けていたいただきたいが、町の勧告はどんな強制力があるか。

建設課長：…富士見町公共物管理条例にて罰則規定が設けられているが、あくまでも抑止力であり、適用事例は今までも無いが、議員の言うとおりに、それぞれの方に公平性・公共性を理解して活用してほしい。

【その他の質問】

○公共施設等総合管理計画

○富士見町教育大綱